

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2年	幼児教育実習（幼児教育実習Ⅱ）	担当教員	
サブタイトル	幼稚園教育を理解し実践力を高める	単 位 数	5※
授業形態	演習	※幼児教育実習Ⅰ・Ⅱ、 事前事後指導 合計で5単位	
開講時期	通年	出席要件	
到 達 目 標			
<p>外部委託幼稚園実習に向けて自己課題を明確にし、主体的に実習に取り組む態度を養う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育実習の意義を理解し、教師の役割、実習に必要な資質・能力を理解し、自己課題と向き合い、実践的な学びを深めることができる。 2. 3・4・5歳児の発達を理解し、ねらいと内容に応じた援助等を踏まえた指導力・実践力を身につける。 3. 幼稚園や認定こども園の1日の流れを理解し、1日指導案の立案や実習録の記述の仕方を理解することができる。 			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育者としての情熱や責任感を身につけると同時に、保育者への夢の実現に向けて意識の高揚を図る。 2. 専門職に関する知識・技能及び表現力を習得し、様々な出来事に対応する力を身につける。 3. 様々な幼稚園教師とのかかわりを通して、豊かな人間性を育む。 			
授 業 の 方 法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育を理解するために、各授業での学びを実習に関連づけ、具体的に実習をイメージする。 2. 幼稚園の1日の流れを把握し、幼稚園教師の役割・援助のあり方を具体的に学ぶための模擬保育を行う。 3. 指導案、実習録の記述の仕方を理解し、繰り返し指導案等を書く。 4. 実習での部分実習・責任実習を想定し、3・4・5歳児の発達に応じた活動等教材研究に主体的に取り組む。 5. 『幼稚園教育要領解説』を熟読し、復習して実習に臨む。 			
テキスト・教材・参考図書			
<p>テキスト：『聖徳大学幼稚園実習必携』</p> <p>参考図書：『幼稚園教育要領解説』 文部科学省 フレーベル館 平成30年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』 内閣府 文部科学省 厚生労働省 フレーベル館 平成30年</p>			
評 価 の 要 点		総 合 評 価 割 合	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前・事後のオリエンテーションすべてに出席する。 2. 幼実Ⅱの評価は、事前・事後のオリエンテーションでの提出物の期限厳守と、実習園からの評価を基に総合的に行う。 3. 評価については、幼児教育実習Ⅰ・Ⅱの総合評価とし、卒業年次の後期に行う。 		<p>実習事前指導、実習事後指導及び幼稚園の評価を合わせて、総合評価として100%とする。</p>	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 2週間の外部委託幼稚園実習に向けての心構えを理解し、体調管理を十分に行い実習への準備を進めること 2. オリエンテーションの欠席・遅刻、提出課題の未提出者は、実習配属を見送る場合がある。 3. 服装を指定した時は、フォーマルスーツで参加すること 			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	ガイダンス 幼稚園教育の理解と幼児教育実習Ⅱの意義・目的・心構えについて理解する。履修カルテの記入 安全教育・人権教育について理解する。	理解力 分析力 計画力
2回	一日指導計画の書き方について知り、理解する。 一日指導案を作成する。	理解力 計画力 文章力
3回	3・4・5歳児の年齢に合った児童文化財を考える。	理解力 計画力 文章力
4回	3・4・5歳児の年齢に合った製作活動について考え、部分実習指導案を作成する。	理解力 計画力 文章力
5回	3・4・5歳児に年齢に合った運動遊びを考え、部分指導案を作成する。	理解力 計画力 文章力
6回	実習録の書き方について知り、理解する。	理解力 計画力 文章力
7回	外部委託幼稚園のオリエンテーション 一日指導案の返却	理解力 計画力 文章力
8回	指導法の実践<模擬保育> ① ・指導案に基づき保育を実践する。 ・実践した保育指導の課題を次の指導案作成と指導に活かす方法を理解する。	理解力 計画力 実践力 表現力
9回	指導法の実践<模擬保育> ② ・指導案に基づき保育を実践する。 ・実践した保育指導の課題を次の指導案作成と指導に活かす方法を理解する。	理解力 計画力 実践力 表現力
10回	指導法の実践<模擬保育> ③ ・指導案に基づき保育を実践する。 ・実践した保育指導の課題を次の指導案作成と指導に活かす方法を理解する。	理解力 計画力 実践力 表現力
11回	指導法の実践<模擬保育> ④ ・指導案に基づき保育を実践する。 ・実践した保育指導の課題を次の指導案作成と指導に活かす方法を理解する。	理解力 計画力 実践力 表現力
12回	実習直前指導 ・個人面談による教材等の準備状況や心構えを確認する ・必要書類や物品の準備状況を確認する	理解力 文章力 自己分析力
13回	実習事後指導 ① ・実習を振り返り、学びを整理する。	自己分析力 自己課題の自覚 文章力
14回	実習事後指導 ② ・実習を振り返り、学びを整理する。	自己分析力 自己課題の自覚 文章力